



バイエル
タフシーバ[®]
フロアブル

殺菌剤

芝用

幅広く抑え、守る。タフなディフェンス。





バイエル
タフシーバ[®]
フロアブル

殺菌剤

芝 用

特 長

- 優れた予防効果と治療効果
- 速い効果発現
- 抗菌スペクトラムが広く、多くの病害に有効
- ベントグラス、日本芝への高い安全性

2つの成分で安定した効果を発揮！

- 幅広い抗菌スペクトラム
- 高い浸透移行性による速い効力発現



テブコナゾール

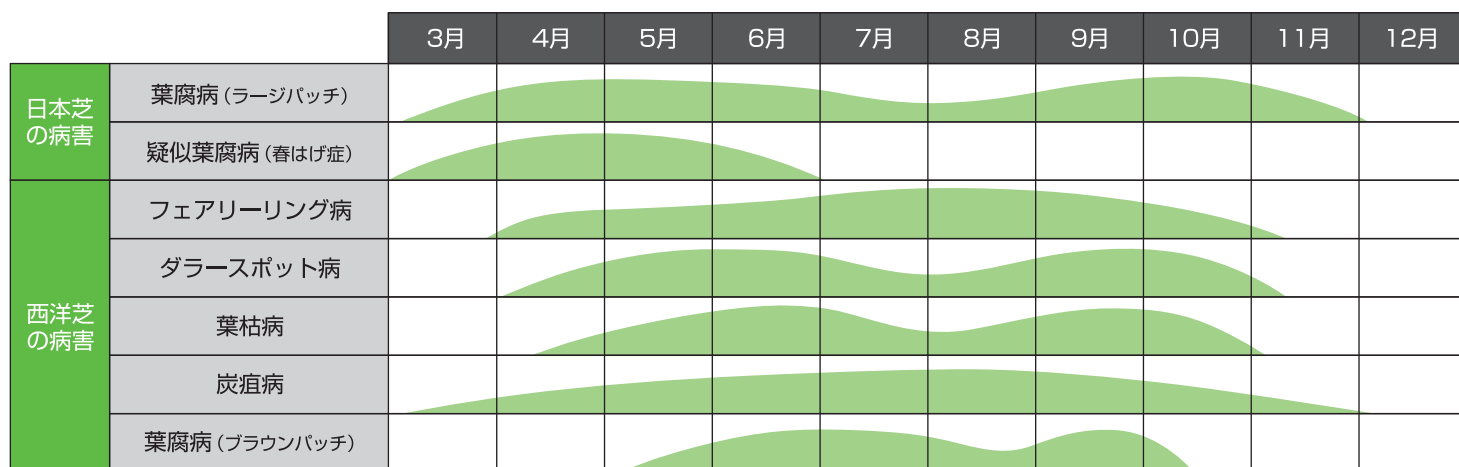
+



ペンシクロン

- リゾクトニア菌に対しての高い抗菌活性

上手な使い方



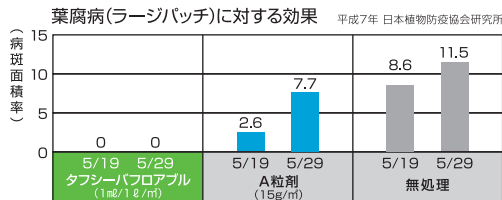
バイエル タフシーバフロアブル 散布適期

広い病害に有効で、使用時期を広く取ることが可能です。

広い殺菌スペクトラムで ローテーション散布に有効!

幅広い病害を同時に防除

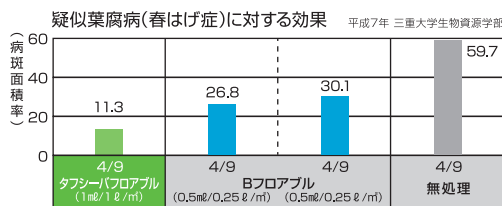
葉腐病 (ラージパッチ)



- 草 種 / コウライシバ
- 区制・面積 / 1区50m² 2連制
- 薬剤処理 / 4月27日、5月9日
- 調 査 / 5月19日、5月29日
- 考 察 / 本剤1,000倍(1ℓ/1m²)処理は高い効果を示した。薬害は認められなかった



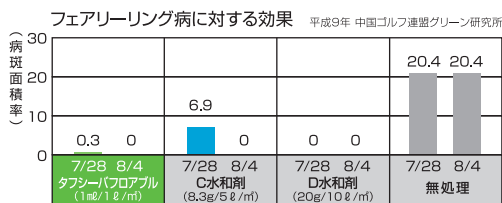
疑似葉腐病 (春はげ症)



- 草 種 / ノシバ
- 区制・面積 / 1区20m² 2連制
- 薬剤処理 / 平成7年11月27日
- 調 査 / 平成8年4月9日
- 考 察 / 1g/ℓの濃度で極めて高い防除価を示した。2連制で効果のぶれはほとんどなく、薬害は認められなかった。



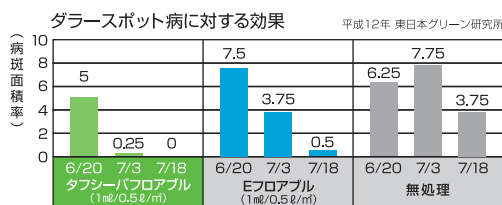
フェアリー リング病



- 草 種 / ベントグラス
- 区制・面積 / 1区2m² 3連制
- 薬剤処理 / 7月14日
- 調 査 / 散布時、7月28日、8月4日に病斑面積率を調査
- 考 察 / 本剤の1,000倍(1ℓ/m²)処理は十分な効果がみられた。キノコの発生はみられなかった。薬害は認められなかった。



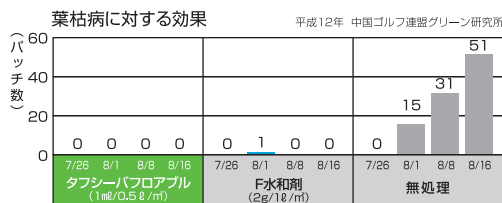
ダラー スポット病



- 草 種 / ベントグラス(品種ベנקロス)
- 区制・面積 / 1区2m² 2連制
- 薬剤処理 / 6月20日、7月3日
- 調 査 / 6月20日(処理前)、7月3日、7月18日
- 考 察 / 本剤の500倍、0.5ℓ/m²発生初期処理において高い効果を示した。薬害は認められなかった。



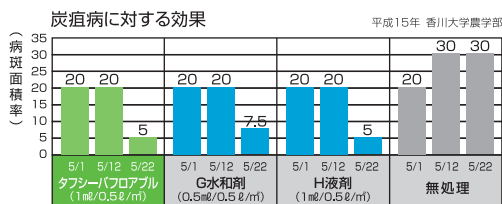
葉枯病



- 草 種 / コウライシバ
- 区制・面積 / 1区2m² 3連制
- 薬剤処理 / 7月17日、8月1日
- 調 査 / 7月26日(処理前)、8月1日、8月8日、8月16日
- 考 察 / 本剤の500倍、0.5ℓ/m²処理は試験期間を通じパッチの発生は認められなかった。



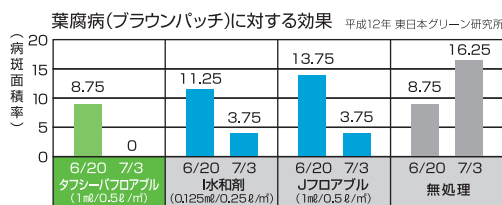
炭疽病



- 草 種 / ベントグラス
- 区制・面積 / 1区5m² 2連制
- 薬剤処理 / 本病発病初期の5月1日、5月12日
- 調 査 / 5月1日、5月12日、5月22日にパッチ面積を調査
- 考 察 / 対照薬剤の液剤に比べ、効果は同等であった。薬害は認められなかった。



葉腐病 (ブラウンパッチ)



- 草 種 / ベントグラス(品種ベנקロス)
- 区制・面積 / 1区4m² 2連制
- 薬剤処理 / 6月20日、7月3日
- 調 査 / 6月20日(処理前)、7月3日、7月18日
- 考 察 / 本剤の500倍、0.5ℓ/m²処理における防除率は100%と高い効果を示した。薬害は認められなかった。





バイエル
タフシーバ
フロアブル

殺菌剤

芝 用

農 林 水 産 省 登 録
第 1 9 5 7 7 号

適用病害及び使用方法

作物名	適用害名	希釈倍数	使用時期	使用方法	使用回数
西洋芝 (ペントグラス)	炭疽病	500	発病初期	1㎡当たり0.5ℓ散布	本 剤 6回以内 テブコナゾール 6回以内 ペンシクロン 6回以内
	葉腐病(ブラウンパッチ) ダラススポット病			1㎡当たり1ℓ散布	
	ヘルミントスポリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病 フェアリーリング病	1,000			
日本芝	葉腐病(ラージパッチ) ヘルミントスポリウム葉枯病	500		休眠期前	
	カーブラリア葉枯病		1㎡当たり1ℓ散布		
	フェアリーリング病	1,000			
	疑似葉腐病(春はげ病)				

有効成分と性状

種 類 名	テブコナゾール・ペンシクロン水和剤
商 品 名	バイエルタフシーバフロアブル
有効成分	テブコナゾール 10.0% ペンシクロン 15.0%
	界面活性剤、水等 75.0%
性 状	類白色水和性粘稠懸濁液体

人畜・魚介類に対する安全性製剤)

人 畜 毒 性 (急 性) 普 通 物	急性経口 毒性(劇物)	ラット(♂♀)	LD ₅₀ >5,000mg/kg
		ラット(♂♀)	LD ₅₀ >2,000mg/kg
	刺 激 性	ウサギ(原液)	皮膚刺激性なし 目軽度の刺激性あり
	感 作 性	モルモット	なし
水産動植物に 対する影響	コ イ	LC ₅₀ 55.3mg/ℓ (96hr)	
	オオミジンコ	EC ₅₀ 34.4mg/ℓ (48hr)	
	藻 類	E _b C ₅₀ 8.15mg/ℓ (O-48hr)	

効果・薬害等の注意事項

- 使用前に容器をよく振ってください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守り、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

貯蔵上の注意事項

- 密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な場所に保管してください。

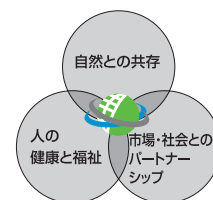
安全使用上の注意事項

- 散布時は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣等を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして、衣服を換えてください。
- かぶれやすい人は取扱に十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。

- 漏出時は保護具を着用し、布・砂等に吸収させ回収してください。
- 飲めません。
- 有効年以内に使用してください。
- 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしないでください。



バイエルクロップサイエンスでは、将来の世代のニーズを損なうことなく
現代のニーズを満たす、「持続可能な発展」のため、Protecting Tomorrow ... Todayをモットーに
① 人の健康と福祉 ② 自然との共存 ③ 市場・社会とのパートナーシップ
を柱として様々な活動を実施しています。



- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。



Bayer

バイエル クロップサイエンス株式会社
エンバリオサイエンス事業部
〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5
ホームページ www.environmentalscience.bayer.jp

お問い合わせ先

販売元 株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野4丁目8番1号 TIXTOWER UENO 8階
TEL.03-6802-8301 FAX.03-6802-8303

札幌駐在 TEL.011(595)7401 FAX.011(595)7402
仙台支店 TEL.022(222)9599 FAX.022(267)6505
東京支店 TEL.03(6802)8943 FAX.03(6802)8953
静岡支店 TEL.054(283)5555 FAX.054(284)1769
名古屋支店 TEL.052(218)3060 FAX.052(218)3061

大阪支店 TEL.06(6871)1691 FAX.06(6871)1811
福岡営業所(大阪支店と同じ)
グリーン研究所 TEL.0538(58)1282 FAX.0538(58)1714
福田工場 TEL.0538(55)5108 FAX.0538(55)5104

<http://www.rikengreen.co.jp>